

核の傘つまり「核抑止＝核威嚇」であり、いざとなれば日本が核兵器による攻撃を受ける可能性があるということなのです。

緊張が高まっているときだからこそ、日本は戦争放棄の憲法9条を持つ国として平和外交に
徹し、核兵器禁止条約に参加して核兵器廃絶の先頭に立つべきです。

「日本は核兵器禁止条約に署名・批准を」と求める署名にご協力ください。（2023・10・6）

核兵器廃絶こそ、世界の圧倒的多数派

2021年1月22日に発効した核兵器禁止条約は、現在署名93カ国、批准69カ国と広がっています。署名国があと4つ増えれば、国連加盟国の過半数を占めることになります。

11月27日から12月1日までニューヨークの国連本部で開かれる核兵器禁止条約第2回締約国会議にすべての政府の支持と参加を求めます。ロシアが核兵器を使うぞと脅しながらウクライナへの侵略をつづけているいま、「核兵器使うな・なくせ」の声をあげましょう。

「核兵器は抑止力になる」って、ほんと？

日本は唯一の戦争被爆国と言いながら、アメリカの「核の傘」に入り、核兵器禁止条約に反対しつづけています。

私たちの命と安全をまもるために

日本政府は核兵器禁止条約に署名・批准を

国連認証ＮＧＯ：原水爆禁止日本協議会（日本原水協）

〒113-8464　東京都文京区湯島２丁目４－４

TEL 03-5842-6031 HP: http//www.antiatom.org

E-mail antiatom55@hotmail.com



**「日本政府に核兵器禁止**

**条約の署名・批准を求める署名」ページQRコード**